

1. 基本情報

評価対象年度 ( 令和3 年度)

施策コード	331	施策名	青少年の健全育成
将来像	3	子どもたちを健やかに育むまち(「人づくり」の分野)	
まちづくりの基本目標	33	青少年や若者が希望や夢を持つことができるまち	
担当部	教育部	担当課	生涯学習スポーツ課

2. 施策の方向

10年後の姿	次代を担う青少年が自己実現をしながら幸せで自立した社会生活を送っています。大人は子どもの人権を大切に、乳幼児期から青年期までのライフステージを見守り、育ちを支えています。		
施策の方向性	1	青少年の人間性・社会性を育みます	
	2	悩みや問題を抱える青少年に寄り添った支援をします	
	3	地域を上げて青少年を育成する体制を整えます	
	4	青少年の居場所を充実します	

3. 構成事業の状況

(単位:千円)

事務事業名	施策の方向性	担当課	令和3年度決算額
計画行財政推進事業	4	未来創造課	5,438
清瀬駅南口地域児童館整備事業	4	未来創造課	15,240
子供食堂推進事業	3, 4	子ども家庭支援センター	2,885
教育相談センター運営管理事業	1, 2	教育指導課	4,399
学力向上推進事業	3	教育指導課	25,353
放課後子ども教室推進事業	3, 4	生涯学習スポーツ課	26,353
児童センター事業	3, 4	生涯学習スポーツ課	244,069
総事業費(施策の合計)			323,737

4. まちづくり指標

指標情報				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和6年度	令和7年度	
①	名称	市内の子どもや若者は健全に育っていると思う人の割合		目標値	49.1	49.1	49.1	46.3	46.5
	説明	—	単位 %	実績値	46.0	46.0(※)			
	抽出方法	市政世論調査(令和2、5、8年度実施)		達成率	93.7%	93.7%			
②	名称	子どもや若者が地域で見守られていると思う人の割合		目標値	32.5	32.5	32.5	34.2	34.4
	説明	—	単位 %	実績値	33.9	33.9(※)			
	抽出方法	市政世論調査(令和2、5、8年度実施)		達成率	104.3%	104.3%			

※①②抽出方法が世論調査のため、令和2年度の実績を記載している。

5. 評価(令和3年度実績に対する)

評価基準	評価※	評価理由
投入財源・成果(「3. 構成事業の状況」「4. まちづくり指標」)に対する評価	維持	●新型コロナウイルス感染症対策により各種スポーツの記録会や大会等が中止せざるを得ない状況があった。しかしながら、一方では3密回避などの感染症対策を徹底したうえで事業を継続し、求められる青少年の健全育成を図った。10年後も引き続き地域の中に安心・安全な居場所づくりを充実させ、事業実施に取り組んでいく。

※順調「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が順調に推移している  
維持「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗に一部課題がある  
停滞「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が遅れている

6. 施策を取り巻く環境

令和3年度からの変更点	新型コロナウイルス感染症拡大に配慮した事業の実施が必要となる。
-------------	---------------------------------

7. 施策を進める上での課題

①	施策を進める上での課題	放課後子ども教室について、子どもの安全・安心な居場所としての機能を見直すうえで、実施時期も含め見直しを検討していく必要がある。また、場所の確保が困難な状況になってきていること、コーディネーターや学習アドバイザーの高齢化等による後継者の人員確保も課題である。
	課題に対する令和5年度以降の取組	引き続き、場所の確保、実施時期の再検討等を行い、継続実施に努める。
②	施策を進める上での課題	清瀬駅南口地域児童館整備事業について、公共施設再編の取組みの方向性を踏まえて整備の検討が求められている。
	課題に対する令和5年度以降の取組	多世代が交流できるような複合施設として公共施設再編と連動して進めていく。